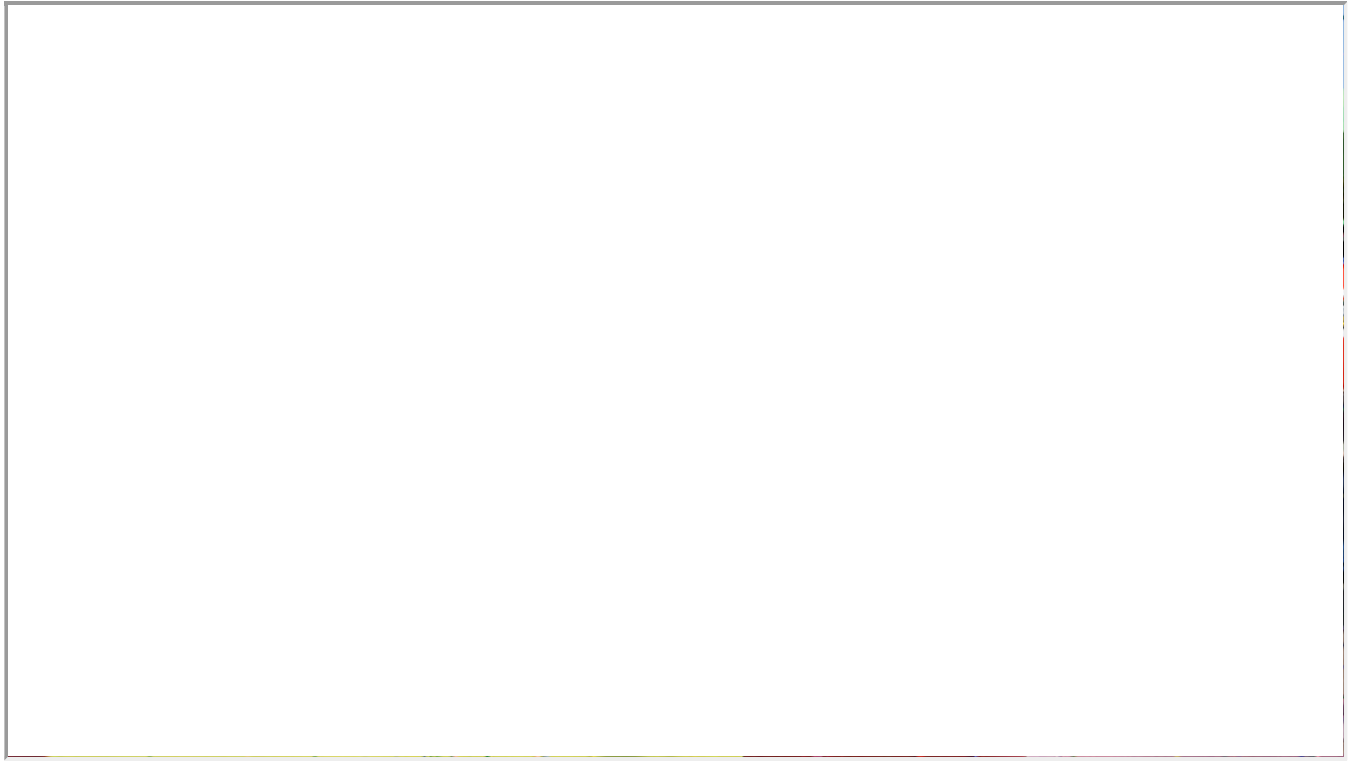


「誰もがマリオになれる」 USJ、任天堂エリア開業

2021/3/18 7:00 (2021/3/18 10:11更新) | 日本経済新聞 電子版



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ、大阪市）は18日、[任天堂](#)の人気キャラクター「マリオ」がテーマの新エリアを開業した。マリオに登場する「クッパ城」や「ハテナブロック」を再現し、ゲームの世界に飛び込んだような気分で楽しめる。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で開業を2度延期し、開業後も時間指定の整理券で混雑を緩和する。

【関連記事】[USJ、マリオに託す「コロナ後」 任天堂エリア開業](#)



人気ゲーム「マリオカート」のアトラクション

新エリアは「スーパー・ニンテンドー・ワールド」。クッパ城には人気ゲーム「マリオカート」のアトラクションがあり、マリオやルイージと一緒に敵を撃退しながら遊ぶ。映像を投射するプロジェクションマッピングや拡張現実（AR）などの技術を採用した。

エリア専用のリストバンドを購入すると、スマートフォンと連動して遊べる。ハテナブロックをたたいてコインを集め、友人や他のゲストと枚数を競い合う。



スーパー・ニンテンドー・ワールドの「地下ステージ」